ＮＺ－１ＳＥ工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**

ＮＺ－１ＳＥ工法（パターン：小模様）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | オープライマー | ０.１２㎏ |
| ２ | ネオフレックス・ゼロ（防水層） | １.０㎏ |
| ３ | ネオフレックス・ゼロ（化粧層） | ０.４㎏ |
| ４ | ネオトップ・エコ | ０.１５㎏ |
| ５ | ネオトップ・エコ | ０.１５㎏ |

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| オープライマー | １６㎏／缶 | ２成分形 | ２成分形エポキシ樹脂プライマー（水系） |
| ネオフレックス・ゼロ | １８㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン外壁化粧防水材 |
| ネオトップ・エコ | １３.２㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝１：１０ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（水系） |
| 主　剤　 １.２㎏／缶  硬化剤　　１２㎏／缶 |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| ＮＺ－１ＳＥ工法 | |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
| オープライマー塗布 | |
|  |  |
| ネオフレックス・ゼロ吹付け（防水層） | |
|  |  |
| ネオフレックス・ゼロ吹付け（化粧層） | |
|  |  |
| ネオトップ・エコ塗布（１層目） | |
|  |  |
| ネオトップ・エコ塗布（２層目） | |

**施工要領**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | オープライマー塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、主剤・硬化剤からなるオープライマーを規定の配合で混合攪拌し、ローラー等の工具で０.１２㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | ネオフレックス・ゼロ吹付け（防水層） |
| ネオフレックス・ゼロはＵＳ環境キシャク剤（重量比１０～１５％）を添加撹拌し粘度を調整する。  試し吹き後、万能ガン（エアー芯可変式、口径５～６.５㎜、吹付圧０.６ＭＰａ）で１.０㎏／㎡を均一に平吹きする。  防水層の吹付けの場合、エアー芯は奥まで押し込み、玉にならないように調整する。 |
| ３ | ネオフレックス・ゼロ吹付け（化粧層） |
| ネオフレックス・ゼロはＵＳ環境キシャク剤（重量比３～５％）を添加撹拌し粘度を調整する。  試し吹き後、リシンガンもしくは万能ガン（エアー芯可変式、口径４.５㎜、吹付圧０.６ＭＰａ）等の工具で０.４㎏／㎡を玉吹きしパターン付けする。  万能ガンでパターン付けする場合は、エアー芯を手前に引き、パターンを調整する。 |
| ４ | ネオトップ・エコ塗布（１層目） |
| 主剤・硬化剤からなるネオトップ・エコを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.１５㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ５ | ネオトップ・エコ塗布（２層目） |
| 主剤・硬化剤からなるネオトップ・エコを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.１５㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ６ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |